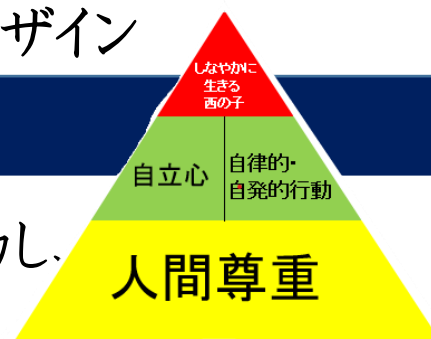


令和5年度 竹富町立西表小中学校 グランドデザイン

「教育理念」「学校教育目標」「重点取組事項」



教育理念
人間尊重を基盤とし、自立心を身につけ、自律的・自発的に行動し、
答えのない状況でもしなやかに生きようとする西の子

- 学校教育目標
- (小) ○よく考え学習する子 ○やさしく助け合う子
 - ねばり強くがんばる子 ○明るく元気な子
 - (中) ○高い知性と創造力に富む生徒 ○豊かな感性と心情をもつ生徒
 - 強い意志で行動する生徒 ○心身ともに健康な生徒

- 重点取組事項
- 児童生徒:いつでも、どこでも、誰にでもあいさつ…(4)－①
 - 目標や見通しを持ち、意識した行動…(1)－③④
 - 自己の特性と生き方教育の理解…(4)－①
 - 教師:多面的に子ども理解…(2)－③
 - 学びを発信する場面の確保…(1)－②

めざす学校像

- 花と緑と安らぎに満ちた学校
- 夢を広げ、生き生きと「個」が輝く学校
- 子どもと教師、家庭が信頼しあう学校
- 地域とともに歩む開かれた学校

めざす教師像

- 子どものよさや可能性を引き出し、育てる教師
- 自己研鑽に励み、創意工夫し、社会の変化に柔軟に対応できる教師
- 多様な考えを理解し、コミュニケーションを図りながら協働する教師
- 先頭に立って模範を示し、保護者や地域と連携できる教師

豊かな人間性

- 清掃を通し心を磨き、挨拶や感謝を通し礼儀を学ぶ。
- 特別の教科道徳を核とし、教育活動全体を通して、人間性を養う。

健康・体力

- 一校一運動(縄跳びチャレンジ検定、運動部活動)
- 自己の保健や食への関心、防災や防犯意識を高める。

資質・能力の育成

何ができるようになるか(学校教育の基本)

- 自分の考えを適切に表現することができる。
- 粘り強く、最後までやり抜くことができる。
- 協力して取り組み、相手の立場を理解することができる。
- 学んだことや体験したことを生かすことができる。

何が身に付いたか(学習評価を通じた学習指導の改善)

- ポイントを押さえて聴き合ったり、正しく分かりやすく伝えたりしている。
- 課題解決に向けて最後まで取り組んでいる。
- 困っている人を助け、相手意識を持ち、行動している。
- 学んだこと、体験したことを日頃の学習活動や日常生活と比べたり、繋げたりしている。

子どもの実態

- 素直でやさしい
- 学校や地域を誇りにしている
- 表現力と学力の個人差
- 読書の習慣
- あいさつ

子どもの発達をどのように支援するか (配慮を必要とする子供への指導)

- チーム対応:みんなで西の子一人一人を育てよう!
- 特別支援教育の視点を生かした学級経営、教科経営の充実
- 時間をかけて児童生徒を理解する。

めざす子どもの姿

- 自ら学び考えて実践できる子
- 自他を思いやり、認め合い、協働する子
- 明るく、健康で粘り強い子
- 地域への思いがある子

何を学ぶか(教育課程の編成)

- 基本的な知識・技能の確実な習得と対話の質の向上
- 学習活動における振り返りの日常化
- 体験活動等を教科等横断的、探究的に学ぶ
- 家庭と連携した学習習慣の確立

どのように学ぶか(教育課程の実態)

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善
- ・西の子授業スタンダード・単元計画や学習評価の充実
- 体験活動と実生活・教科との関連
- 家庭学習(自学自習)の充実と個別最適な学習の推進
- ICTの利活用

実施するために何が必要か(指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働)

- 校内研修及び互見授業の充実
- 支持的風土4つのポイントを生かした学級経営、教科経営
- 小中連携(西の子GOGO5項目等)
- 心理的安全性のある職場
- 指導方針や支援体制について全職員の共通理解、共通実践
- 家庭や地域との連携と協働

安心・安全を守る

- 自他の尊重、学力の保障、特支教育の視点で安心・安全の確保
- 危険予測・危険回避能力の育成(安全教育・防災教育)
- 保護者・地域・関係機関と連携した校内外の安全指導、安全管理

開かれた学校づくり

- 地域人材や地域の教材を生かした学校づくり
- 各種便りや学校ホームページを通し、学校行事や子どもの成長などを積極的に情報発信